

「フジクラ木場千年の森」 「佐倉 千年の森プロジェクト」



活動の場所

東京都 江東区
千葉県 佐倉市



活動目的

フジクラグループの取り組み指針（2013年10月制定）一部抜粋

- ・ Bioガーデン「フジクラ 木場千年の森」をモデルとして、地域社会と密着した生物多様性保全活動と緑化を推進します。

活動内容

- **生物多様性確保への決意と地域コミュニティのシンボル「フジクラ 木場千年の森」を創設**：本社敷地の再開発にあたり、2010年11月に、自然空間であるBioガーデン「フジクラ 木場千年の森」を本社敷地内に創設。「フジクラ 木場千年の森」の名前には、江東区木場の地で地域の皆様と一緒に「豊かな自然が遙か一千年先の未来まで続いていくように」との願いを込めたものであり、広さ2,200m²、2つの池とそれをつなぐ小川、浮島、遊歩道などがあり、生きものたちが優先される空間として、数百年前の武蔵野台地の豊かな森や林を再現するために、在来種にこだわり設計。現在では、カルガモやカワセミの雛が巣立つほどに森が成長。社員や地域の皆様と積極的なコミュニケーションを大切にし、社員の環境意識の啓発や地元の保育園・幼稚園・小学校の自然教育活動、行政主催（NPO企画）のエコツアーや大学の授業などのご活用が増加。
- **「佐倉千年の森」プロジェクト**：2016年11月にフジクラ佐倉事業所内に広がる自然豊かな緑地の活用を検討。希少植物の保護、密集する樹木の伐採、在来種樹木の植樹、散策路の整備等、緑地の里山化を推進。この活動で、32,000m²の広さの緑地が「佐倉 千年の森」として整備され、この森を、社員研修、社員家族を対象とした「森の探索&芋ほりイベント」等、従業員の健康増進、近隣とのコミュニティ向上等に活用。



木場千年の森



佐倉千年の森

PRしたいポイント

- ・ フジクラ木場千年の森を通じた地域の皆様とのコミュニケーション
(未来社会を担う子ども達への生物多様性をはじめとしたESDの実践)

活動効果、今後の展開 等

- 生物多様性確保の取り組みをグループ全体へと広げる（グループの各事業所内で所有する緑地活用の試みとして「里山公園化」を提案し、2030年までのロードマップ（2013年）を策定）
- NGO/NPO、教育・研究機関、地方自治体等とのコミュニケーションを通じて、生物多様性の拡充、連携、協力を努めます。

株式会社フジクラ

深川ギャザリア Bioガーデン | 私たちの街に甦れ生態系 (fujikura.jp)

<https://www.fujikura.co.jp/esg/efforts/bio-garden.html>

<http://www.forest1000.fujikura.jp/index.html>